年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（３学年用） 教科　　地理歴史　科目 世界史

教　科：　地理歴史　　科　目：　世界史　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　3 組

使用教科書：　世界史探究　実教出版　　）

教科　地理歴史　　の目標：　地理・歴史・公民に関する知識を修得する

【知識及び技能】地理歴史に関わる諸事象について，総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の社会に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】地理歴史の展開に関わる事象の意味や意義，特色などを相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う

【学びに向かう力、人間性等】地理歴史の諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める

科目　世界史　　の目標：　世界の歴史に関する知識を修得する

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	世界の歴史の展開に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を身に付けている。	世界の歴史の展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・中央ユーラシア諸民族の国及びアジア諸地域の歴史に与えた影響について理解する	・中央ユーラシアと諸地域の交流・再編：中央ユーラシア諸民族、モンゴル帝国、東南アジア諸国、海域世界の展開と大交易圏の成立	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	・大交易時代のはじまり及びその担い手の推移について理解する	・大交易時代：明と東アジア、ヨーロッパの海外進出、大交易時代の海域アジア	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
	・近世のアジア諸地域のオスマン帝国・ムガル帝国・清の統治政策共通点について理解する ・主権国家体制の成立及び近世ヨーロッパ諸地域での展開について理解する	・アジア諸地域の帝国：中央ユーラシアと西アジアの帝国、南アジアの帝国、東南アジア諸億、清と東アジア ・近世ヨーロッパの形成と展開：ルネサンスと宗教改革、主権国家体制、覇権競争、近世ヨーロッパの社会と文化	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	・イギリスに始まる産業革命と大西洋両岸の政治的変革による国家及び経済体制の変化について理解する	・産業革命と大西洋革命：イギリス産業革命、南北アメリカ革命、フランス革命とナポレオン帝政	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
2学期	・自由主義とナショナリズムの高まりが19世紀の欧米諸国の政治・経済・社会や国際関係に与えた影響について理解する ・19世紀末からの列強の世界分割とアジア・アフリカでの抵抗や改革について理解する	・近代ヨーロッパ・アメリカの国民国家：ウィーン体制と1848年の革命、19世紀後半のヨーロッパとアメリカ、19世紀のヨーロッパ・アメリカの社会と文化 ・地球をおおう帝国主義と世界諸地域の抵抗：ヨーロッパ・アメリカの帝国主義、西アジアの改革運動、アフリカの分割と抵抗、インド・東南アジア植民地化と民族運動、東アジアの国際関係の再編	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	・第一次世界大戦による世界の諸地域の変容について理解する ・第二次世界大戦勃発の経緯及びその展開、戦後の冷戦発生の経緯について理解する	・第一次世界大戦と諸地域の変容：第一次世界大戦、ヴェルサイユ体制と国際協調、アジアのナショナリズムの台頭 ・第二次世界大戦と戦後の国際秩序：世界恐慌とファシズム、満洲事変と日中戦争、第二次世界大戦、戦後の変革と冷戦のはじまり	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
	・各国・各地域の冷戦下の国際情勢への対応及び冷戦終結後の現在の国際社会が直面している課題について理解する	・冷戦と現代世界：冷戦下の安全保障体制、脱植民地化と非同盟、冷戦の終結と現代世界	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	・戦後の世界経済の展開及びその中での資本主義経済の変化と現在直面する問題について理解する	・世界経済の展開：冷戦と経済統合、第三世界の経済、産業構造と社会の変化、グローバル化と新自由主義の時代	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
3学期	・20世紀後半以降の科学技術の政治・経済・社会との関わりと発展及び課題について理解する	・科学技術の時代と知識基盤社会：地球環境の未来、バイオ。生命科学と私たちの生、ICTの発達と情報社会、知識基盤社会の形成、科学技術と平和	【知識・技能】 当該事象の理解力 【思考・判断・表現】 当該事象の相互及び現在とのつながりの考察・表現力 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の取組状況	○	○	○	8
							合計 140